

BTCC “**新規口座開設限定**

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント！

今すぐ口座開設/詳細は[こちら](#)



STEPNはポンジスキーム？怪しい？本当のステップンを解説！

原文：

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/is-stepn-a-ponzi-scheme-suspicious-the-real-stepn-explained>

「STEPNは怪しいポンジスキームなの？」

「本当に歩くことだけで報酬をもらうの？」

STEPN（ステップン）は動くことで仮想通貨GSTを獲得できる「Move to Earn（M2E）」という新しい報酬モデルを確立したブロックチェーンゲームです。



しかし、初期費用が高くつくこともあって不安になる人が多いようです。また、歩いて仮想通貨がもらえるという点について怪しいと感じる人も多いはずですね。そこで、今回は「STEPNは怪しいポンジスキームなの？」という疑問を抱えて、本当のSTEPNを解説して行きます。STEPNの稼ぎ方やリスクなどを含めて解説しますので、ぜひご参考ください。

STEPN(ステップン)とは？怪しいポンジスキーム？

「STEPN（ステップン）とはなに？怪しいポンジスキームなの？」

そもそもSTEPN（ステップン/GMT/GST）とは、オーストラリアの「FINDSATOSHI LAB」によって22

年12月にリリースされたブロックチェーンゲームで、[ソラナ](#)をベースとして構築されています。STEPNは現実世界での運動を報酬に変えることができる「Move to Earn」を採用しており、日々のちょっとした運動をゲームに反映させて稼ぐことができるため、従来のブロックチェーンゲームよりもかなり広いユーザー層を獲得しています。

その人気の証拠に、ローンチされて半年未満でユーザー数100万人、DAUは10万人を突破しました。22年第1四半期における利益は約33億円を記録するなど、凄まじい勢いを見せています。また、22年4月29日には国内のテレビ番組でも紹介されるなど、ブロックチェーンゲームやNFTをより多くの人々に広める立役的な存在となっています。

関連: [STEPN（GMT/GST）とは？仮想通貨GSTとGMTの違いを解説](#)

STEPNは怪しいポンジスキーム？報酬の仮想通貨GSTとは？

STEPNは怪しいポンジスキームなのかを解説するなら、報酬として利用される仮想通貨GST（トークン）を理解する必要があります。

GSTは歩いたり走ったりして仮想通貨をもらうことができるMove-to-earnゲームの「STEPN」で使われる暗号資産(仮想通貨)です。正式名称は「Green Satoshi Token」であり、その頭文字からGSTと呼ばれています。

STEPNのアプリ内でNFTスニーカーを購入して歩くことで、歩いた距離や時間に応じてGSTが付与されます。スニーカーのレベルが上がると効率的にGSTが稼げるようになるため、1日数万円を稼ぐ人も現れています。

関連: [仮想通貨GSTとは？概要や特徴・買い方などを徹底解説](#)

運動しつつ稼げることからSTEPNを始める人が急増しており、その影響でGSTの価格も高騰しています。

仮想通貨GSTの価格情報はこちら: [Green Satoshi Token \(BSC/GST\)](#)

ポンジスキームとは？STEPNの仕組みはポンジスキーム？

STEPNは怪しいポンジスキームと言われたことがあります、そもそもポンジスキームってどういうことでしょうか？

ポンジスキームとは、簡単に言えば「ネズミ講」です。現在投資している投資家たちの利益を、新しく参加した投資家たちの投資資金から出すという手法です。

もっと簡単に言えば、**STEPN**（ステップン）で現在毎日稼いでいるプレイヤーの利益が、新しく始めたプレイヤー達の初期投資費用から回されているということ。

この仕組みは新規参入プレイヤーが増え続けている間は資金がうまく回りますが、新規参入が減つてくると資金が回らなくなりサービスを継続できなくなります。

STEPN（ステップン）の現在の仕組みはこのポンジスキームなのではないか？と噂されているため、「先行者しか儲からない」「今から始めても間に合わない」と言われているのです。

個人的な意見としては、現在の**STEPN**（ステップン）の仕組みはほとんどポンジスキームであると考えていますが、ロックチェーンゲームの多くは最初はポンジスキーム型の運営でスタートしますので、そこは問題ではありません。

問題は、新規参入者が減らないような仕組みづくりと、いずれ訪れる新規参入者激減期までの期間をいかに伸ばせるか、またその時までにポンジスキーム以外で収益を出す仕組みが作れるかどうかにかかっています。

ポンジスキームで資金とプレイヤー数を集めている間にゲーム内通貨（GST・GMTなど）に魅力を感じる人が減ってしまうとGSTは暴落し、ポンジスキームが成り立たなくなり、サービス停止の可能性が出てきます。

よって現在サービスが始まったばかりの**STEPN**（ステップン）は、いかにしてゲーム内通貨に魅力を感じさせ続けるかに尽力しているのです。

STEPNは怪しいポンジスキーム？**STEPN**のリスクとは？

STEPNは怪しいポンジスキームと言われていたら、そのリスクもちゃんと解説しなければなりませんよね。

STEPNは新規ユーザーが増えないと破綻するので、その点はポンジスキームと言えます。

ただ、BINANCEからの出資やAsicsとのコラボなど実用性が評価されているので、単なるポンジからは脱却していると言えるでしょう。

その他にもNFTスニーカーのプレゼント詐欺なども横行していますが、そのアカウントの過去ツイートなどを確認すれば信頼できるかどうか判別できます。

初期費用が高いので原資回収に時間がかかるのがネックですが、だいたい1~2ヶ月で回収できるのでそこは割り切りが必要かと。ちなみに僕は約2ヶ月で原資回収できました。

STEPNは怪しいポンジスキーム？STEPNのニュースから見る

STEPNは本当のポンジスキームなのかって取り上げると、STEPNの最近ニュースから見れば少しでもわかるはずです。

STEPNの関連ニュース詳細はこちら： [【最新】STEPNと仮想通貨GST・GMTの最新情報まとめ](#)

1. STEPNのDEX、SOL上の利用者数第1位を記録

STEPNが展開する分散型取引所「DOOAR」のデイリーユーザー数が77000人を到達したと発表されました。

SOL基盤とするDEXの利用者数は、最大の日間利用者数となります。

2. 「STEPN」ゲーム内の経済解決プランを発表

STEPN運営は、2022年6月8日に低迷するゲーム内経済の改善プランを発表しました。

新経済プランはアクションプランと呼ばれるものです。

GMTやエナジー、GSTとそれぞれ獲得できる方法や、それぞれの使い道が異なるということから、ゲーム内の歪みが生じていました。

3. STEPNチーム再編成を発表

STEPNの運営は、2022年6月2日にチームの再編成を発表しました。

ユーザー心理の改善やここ最近で発生しているコミュニティの問題を改善するための施策と言われています。

4. BSCチェーンへの対応

STEPNは、2022年3月28日に海外大手仮想通貨取引所の発行する[BNB\(バイナンスコイン\)](#)決済に対応する事を発表しました。

具体的な使い道としては、STEPNユーザーがアプリ内でアイテムを購入する際に、BNBでの決済ができるというものです。

5. 中国でのサービス提供を中止へ

STEPNは、2022年5月27日に中国でのサービス提供を中止すると発表しました。

中国はこれまで、段階的に仮想通貨への規制をしている国でしたが、今回のサービス提供中止を受けて、中国のユーザーはSTEPNの利用ができなくなります。

関連: [STEPNにおけるGSTとGMT下落、規制で中国へサービス停止](#)

6.GMTでは初のバーンを実施

2022年4月には、GMTが初めて四半期買い戻しとバーン(焼却)を実施すると発表されました。

バーン(焼却)とは、仮想通貨の供給量を減らして、流通するトークンの価値を下げない仕組み。

STEPNの人気が高まったことにより、GMTの供給量も相対的に増えてきました。

7.HP（ヘルスポイント）という新機能のアップデートを実施

「[STEPN（ステップン）](#)」が7月13日、公式TwitterにてHP（ヘルスポイント/Health Point）という新機能のアップデートが行ったと発表した。

「STEPN」のHP（ヘルスポイント）とは、2022年7月13日の公式Twitterにて、耐久性に似ているがゲームを長期的に渡って持続するために追加すると告知された新機能です。

詳しくは下記のリンクをご覧ください。

[【STEPNアップデート】新機能HP（ヘルスポイント）とは？](#)

8.STEPN、Ver0.8.2アップデートを実施

「[STEPN（ステップン）](#)」が18日、バージョン 0.8.2のアップデートを行い、21時にアップデートが終了し、UI画面が変更された。

[STEPN（ステップン）、Ver0.8.2アップデートを実施](#)

BTCC取引所は、イギリスに設立された暗号資産デリバティブ取引所です。「信頼ができる暗号資産取引を誰もが簡単に利用できる」ことをモットーに、12年以上サービスを提供しています。ロンドンに本部を置くBTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

[**BTCCアプリをダウンロード・立ち上げる**](#)

【あわせて読みたい】

[仮想通貨GSTとは？概要や特徴・買い方などを徹底解説](#)

[STEPN（GMT/GST）とは？仮想通貨GSTとGMTの違いを解説](#)

[STEPNの始め方、仮想通貨GSTの稼ぎ方を徹底解説](#)

[【STEPNアップデート】新機能HP（ヘルスポイント）とは？](#)

[【STEPNアップデート】ミンティングスクロール（Minting scroll）とは？](#)

[【最新】STEPNと仮想通貨GST・GMTの最新情報まとめ](#)

[STEPN（ステップン）、Ver0.8.2アップデートを実施](#)

[GMTトークン、FTXがERC20でサポート開始](#)

[「Move to Earn」ゲームSTEPN、22年Q2で168億円の利益を発表](#)

[M2Eアプリ「STEPN」、Web3.0ゲーム「Project Twelve」と提携](#)